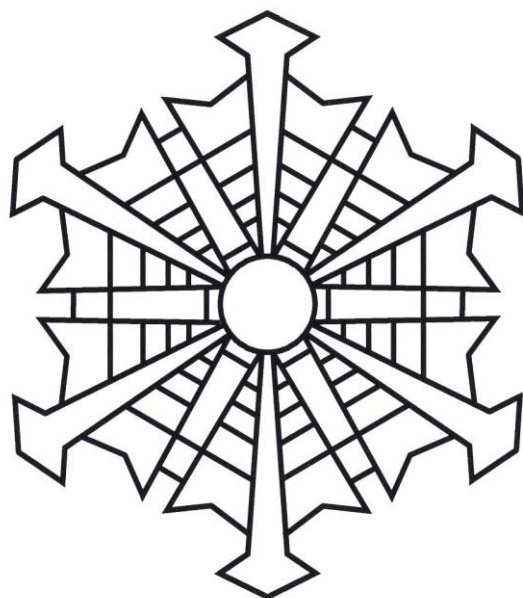


消 防 年 報

令 和 6 年 版



上 島 町 消 防 本 部

令 和 7 年 刊 行



上島町消防本部庁舎

は し が き

1. この年報は、上島町消防本部の消防行政を、広く一般に紹介するとともに、将来の消防業務の参考に資するため、令和6年中の本消防本部の現勢及び消防業務の内容、火災・救急の統計等を収録編さんしたものです。
2. この統計中、火災統計、救急・救助統計は暦年とし、その他の事項については調査日現在をもって作成しました。

令和 7年 7月

〒794-2506

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1037番地

上島町消防本部

目 次

総 務

1	管内の位置及び地勢の概要	1
2	消防の沿革	2
3	消防本部・署の配置図	3
4	消防事務分掌	4～5
5	消防組織機構	6
6	消防庁舎の現況	6
7	面積・人口・世帯数	7
8	消防力の状況	7
9	消防職員年齢別調	8
1 0	消防職員勤務年数別調	8
1 1	消防職員の階級別実員調	8
1 2	消防学校等入校状況	9
1 3	無線通信施設	1 0
1 4	消防車両種別表	1 0
1 5	船舶種別表	1 1
1 6	消防応援協定の状況	1 2

予 防

1	防火対象物用途別状況	1 3
2	防火対象物の防火管理状況	1 4
3	建築同意事務処理状況	1 5
4	用途別建築同意状況	1 5
5	中高層建築物状況（1 5 m以上）	1 5
6	各種届出事務処理状況	1 6
7	危険物施設区分状況	1 7
8	危険物関係事務処理状況	1 8
9	危険物指定数量別施設	1 9
1 0	消防活動阻害物質及び少量危険物の状況	2 0

警 防

1	火災の概要	2 1
2	月別火災件数	2 2
3	曜日別火災件数	2 2
4	時間別火災件数	2 3
5	出火原因別火災件数（発火源・経過・着火物）	2 3
6	出火原因別火災件数（1 0年間）	2 4

7	地区別火災概況 -----	2 5
8	地区別火災概況（累計） -----	2 6
9	年別火災概況 -----	2 7
1 0	消防水利の状況 -----	2 8
1 1	気象状況 -----	2 9
1 2	警報・注意報 発表回数（継続を含まず） -----	3 0

救 急 ・ 救 助

1	救急の概要 -----	3 1
2	月別救急出場状況 -----	3 2
3	曜日別救急出場状況 -----	3 3
4	時間別救急出場状況 -----	3 4
5	不搬送理由別件数（事故種別別） -----	3 5
6	傷病程度別救急搬送人員数（事故種別別） -----	3 6
7	傷病程度別救急搬送人員数（性別及び年齢区分別） -----	3 7
8	年齢区分別救急搬送人員数 -----	3 8
9	年齢区分別救急搬送比率 -----	3 9
1 0	月別搬送人員数（性別及び年齢区分別） -----	4 0
1 1	発生場所別搬送人員 -----	4 1
1 2	地区別救急出場状況 -----	4 2
1 3	地区別救急出場比率 -----	4 3
1 4	病院収容所要時間 -----	4 4
1 5	過去10年間における搬送先の推移 -----	4 5
1 6	年別救急出場件数の推移 -----	4 6
1 7	年別救急出場状況 -----	4 7
1 8	地区別救急出場状況（過去累計） -----	4 8
1 9	管内AED設置状況 -----	4 9
2 0	地区別救助出場状況 -----	5 0
2 1	過去10年間の救助出場状況 -----	5 1
2 2	救助資機材の保有状況 -----	5 2

消 防 団

1	上島町消防団組織図 -----	5 3
2	消防団分団別人員状況 -----	5 4
3	消防団員年齢別状況 -----	5 5
4	消防団員勤務年数別状況 -----	5 5
5	消防団地区別消防力 -----	5 6

総務関係

1. 管内の位置及び地勢の概要

上島町は、瀬戸内海のほぼ中央に位置し、愛媛県の東北部、広島県境に浮かぶ7つの有人島と、18の無人島からなる離島のみで構成されている町です。

瀬戸内海国立公園区域内にあり、「日本で一番美しい村」連合にも加盟し、国土交通省の「しまの宝百景」、厚生労働省の「海水浴場百選」にも選ばれている瀬戸内海の町です。

住民の島外への交通手段は、定期航路を使用した海上交通に依存しており、消防本部ではフェリー型高速救急艇2隻を配備して消防活動を行っています。

岩城島から弓削島を県道で繋ぐ上島架橋(県道岩城弓削線)は、弓削大橋(平成8年開通)、生名橋(平成23年開通)、岩城橋(令和4年開通)の総称で、公募により「ゆめしま海道」と名付けられています。

上島架橋の完成によって4つの島が架橋で結ばれ、消防活動の迅速性や消防団連携の向上が期待される一方、本土との離島性を解消することができていないため、救急艇の適正な維持管理が必要となります。



弓削大橋



生名橋

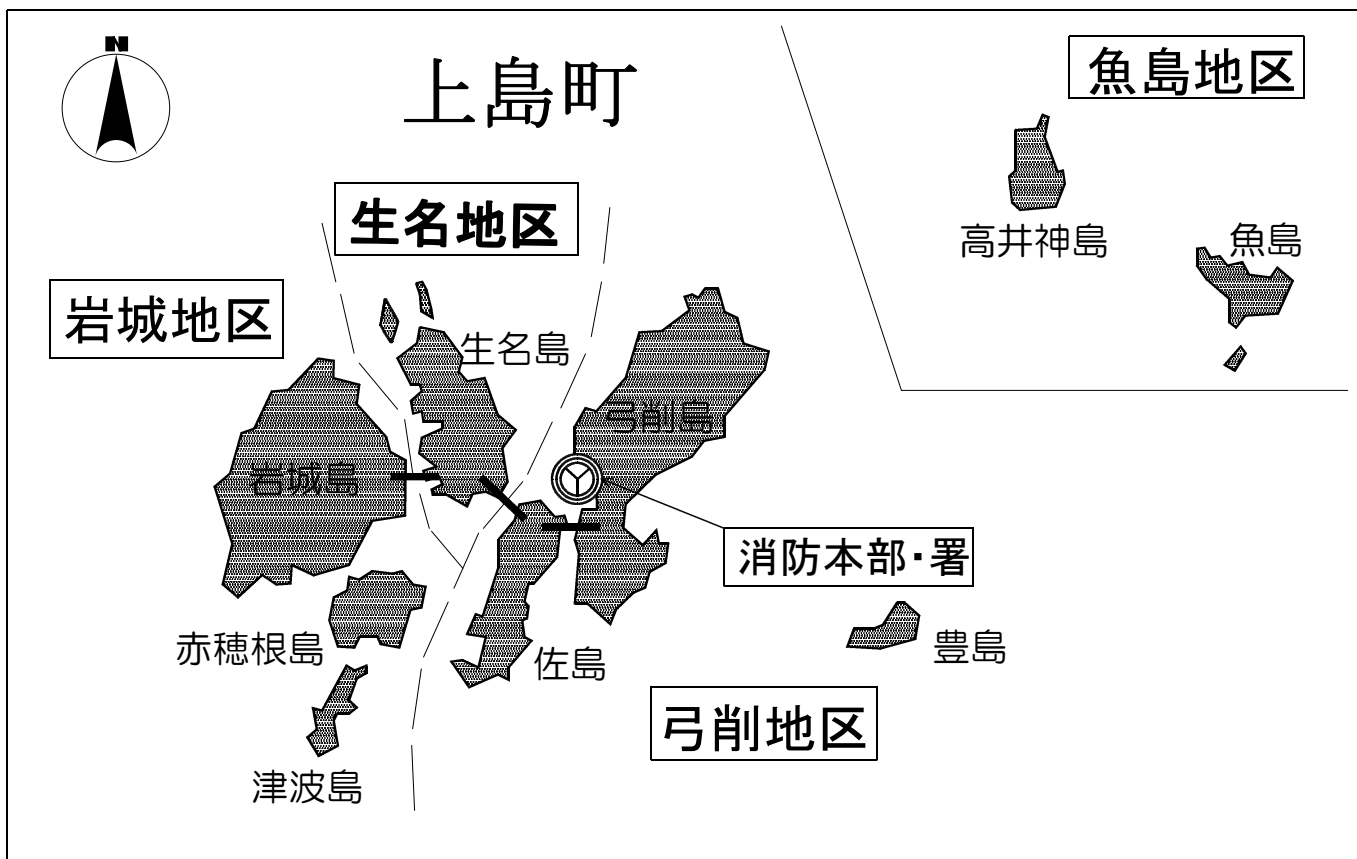
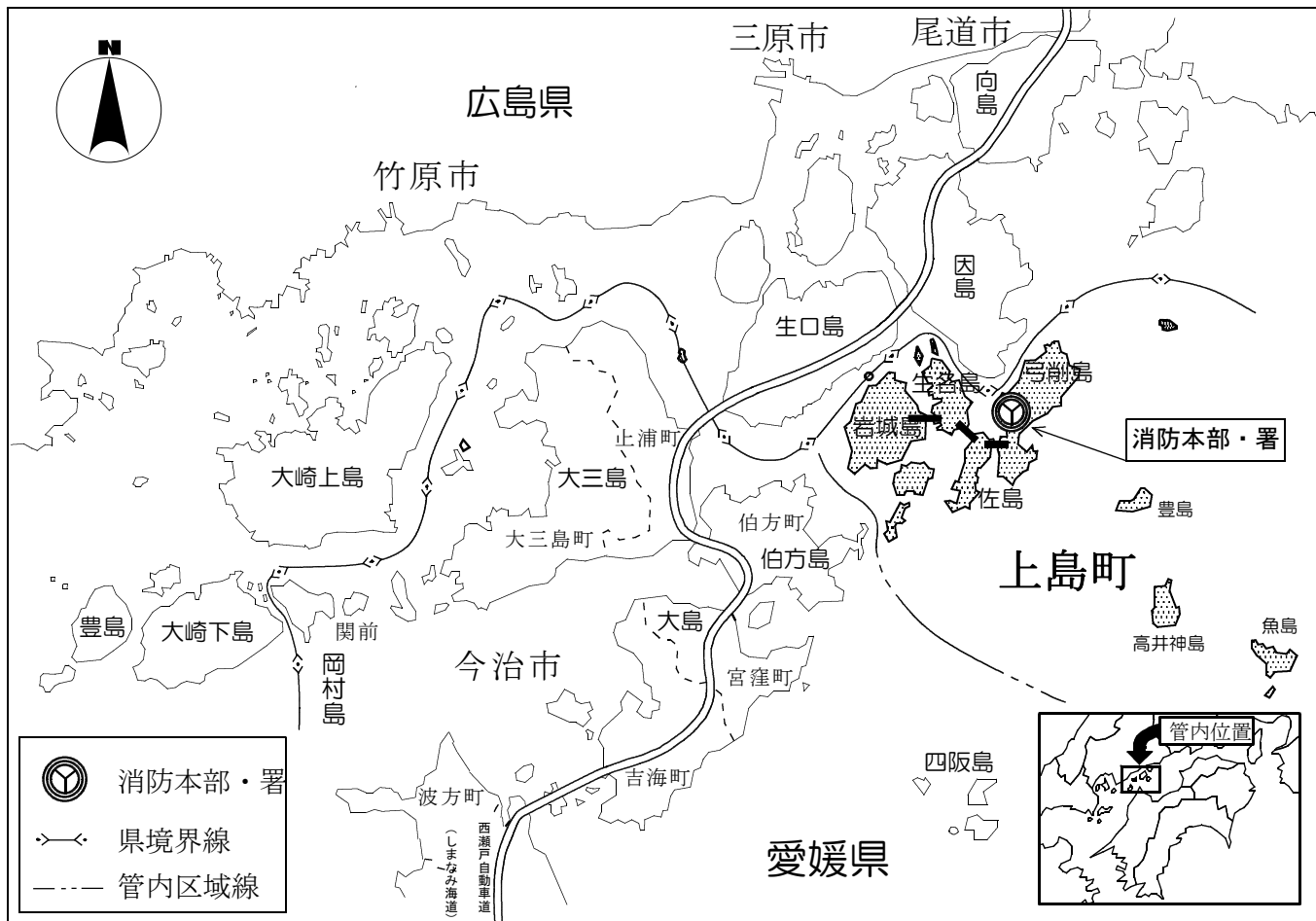


岩城橋

2. 消防の沿革

H16. 10. 1	上島町消防本部業務開始 森本岩男 消防長に就任
H16. 10. 12	消防用超短波無線電話装置配備
H18. 4. 1	フェリー型高速救急艇「ゆうなぎ」運用開始
H18. 4. 1	宮川阪光 消防長に就任
H19. 1. 31	アステラス製薬（株）から高規格救急自動車寄贈
H19. 3. 12	救助工作車配備
H19. 3. 20	上島町消防庁舎竣工（上島町弓削）
H19. 4. 1	消防本部・署、上島町消防庁舎に移転（業務開始）
H20. 4. 1	消防ポンプ自動車配備
H21. 6. 1	上島町生名で林野火災発生 560a 焼失
H21. 12. 18	指令車配備
H22. 1. 17	上島町弓削豊島で林野火災発生 97a 焼失
H23. 2. 6	生名橋 開通
H23. 4. 7	上島町生名で林野火災発生 468a 焼失
H25. 2. 18	全国共済農業協同組合連合会愛媛県支部から高規格救急自動車寄贈
H25. 4. 1	有吉直人 消防長に就任
H26. 3. 11	消防デジタル無線、通信指令台運用開始
H27. 3. 23	フェリー型高速救急救助艇「かみじま」運用開始
H28. 4. 1	中辻洋 消防長に就任
H30. 4. 1	濱田将典 消防長に就任
H30. 12. 25	救助工作車更新
R 2. 11. 4	上島町消防庁舎西側に救急車庫設置
R 3. 3. 29	消防救急デジタル無線及び指令システム部分更新
R 3. 12. 1	2B型救急車を高規格救急車として更新
R 4. 3. 20	岩城橋 開通
R 4. 9. 20	広報車更新
R 5. 4. 1	小林俊則 消防長に就任

3. 消防本部・署の配置図



4. 消防事務分掌

【消防防災課】

庶務予防係

- ア 消防本部の組織及び職員の給与、進退、身分に関する事。
- イ 消防予算の編成及び執行並びに財務一般に関する事。
- ウ 公印の保管及び財産の管理に関する事。
- エ 文章の收受、発送及び保存に関する事。
- オ 会議及び条例、規則、規程等に関する事。
- カ 職員の研修及び教養に関する事。
- キ 他消防、その他関係機関との調整に関する事。
- ク 職員委員会に関する事。
- ケ 消防業務統計に関する事。
- コ 職員の被服貸与等に関する事。
- サ 消防施設の整備及び維持管理に関する事。
- シ 消防団事務に関する事。
- ス 他の係の主管に属さない事。
- セ 予防査察に関する事。
- ソ 危険物の規制に関する事。
- タ 防火管理に関する事。
- チ 建築同意に関する事。
- ツ 消防思想の普及宣伝に関する事。
- テ セからツまでに掲げるもののほか、火災予防に関する事。

危機管理係

- ア 災害対策本部の設置に関する事。
- イ 地域防災計画に関する事。
- ウ 防災訓練に関する事。

- エ 災害時応援協定に関する事。
- オ 国民保護に関する事。
- カ 防災会議に関する事。
- キ 防災士組織に関する事
- ク Jアラートに関する事。
- ケ Lアラートに関する事。
- コ EMネットに関する事。
- サ 国土強靱化計画に関する事。

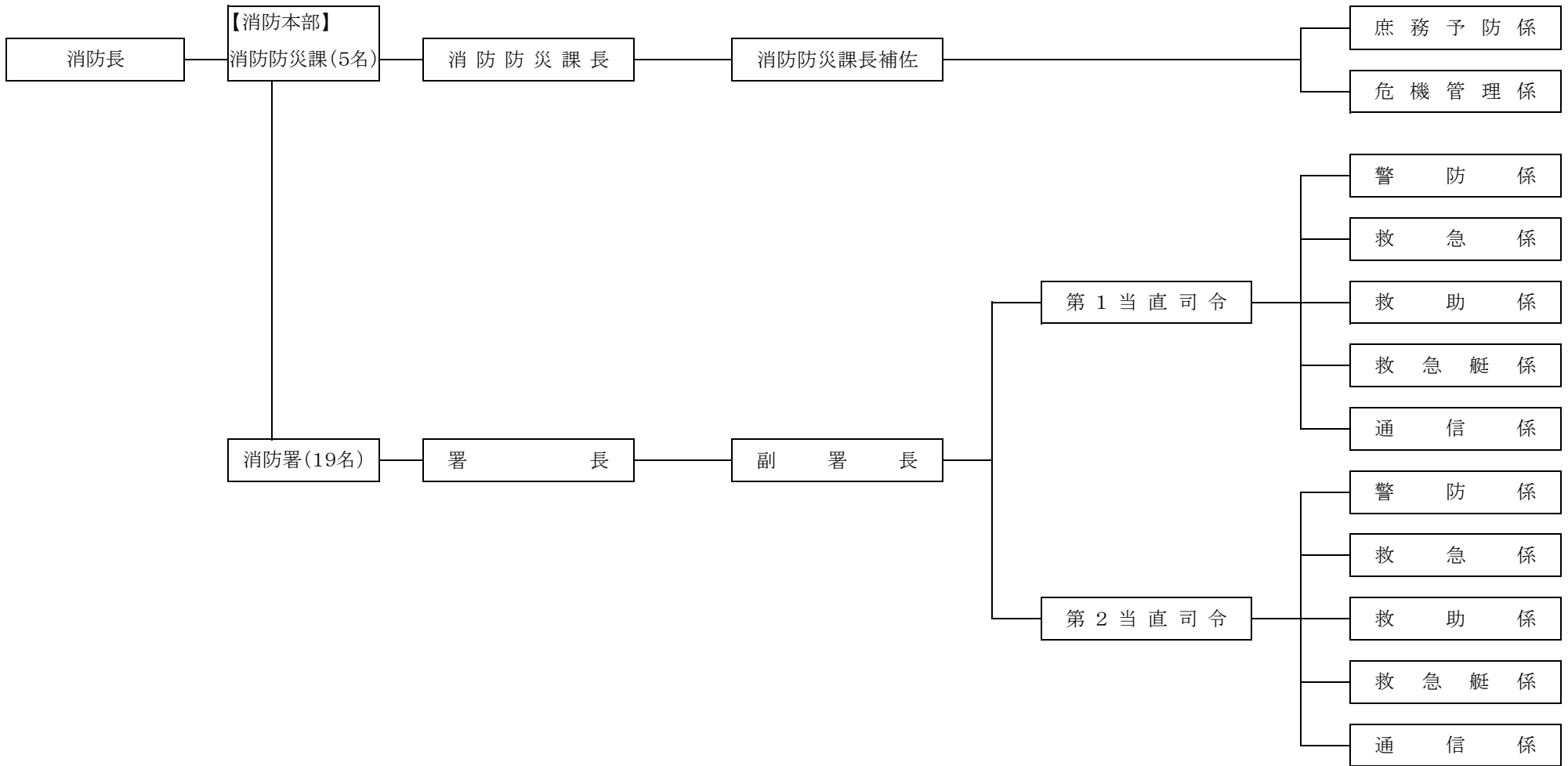
【消 防 署】

警防係・救急係・救助係・救急艇係・通信係

- ア 火災の予防及び水火災その他災害の警戒防御に関する事。
- イ 消防用機械器具の維持管理、整備及び点検に関する事。
- ウ 消防用地水利の把握、点検に関する事。
- エ 消防操法の研修、消防戦術の検討に関する事。
- オ 通信機器に関する事。
- カ 救急業務に関する事。
- キ 救助活動に関する事。
- ク 救急艇に関する事。
- ケ 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- コ 消防計画に関する事。
- サ 火災予防思想の普及啓発に関する事。
- シ 消防団との連絡調整及び自衛消防組織の指導訓練に関する事。
- ス 幼年消防クラブに関する事。
- セ 民間消防組織の育成指導に関する事。
- ソ 気象観測に関する事。
- タ アからソまでに掲げるもののほか、消防の第一線の事務及び活動に関する事。

5. 消防組織機構

令和7年4月1日



9

6. 消防庁舎の現況

名称	所在地	建築構造	延面積
上島町消防本部・消防署	愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1037番地	RC造	1481.59㎡

7. 面積・人口・世帯数

令和7年4月1日現在

区 分		面 積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)
上 島 町		30.38	5,961	3,665
内 訳	弓 削 地 区	11.79	2,701	1,686
	生 名 地 区	3.90	1,341	814
	岩 城 地 区	11.47	1,796	1,075
	魚 島 地 区	3.22	123	90

8. 消防力の状況

令和7年4月1日現在

区 分	人 員 (人)	消防団 指揮車 (台)	消 防 ポンプ 自動車 (台)	救 急 自動車 (台)	救急艇 (隻)	救 助 工作車 (台)	指令車 (台)	広報車 (台)	消 防 無線機 (機)
(消防本部) 消防防災課 消防署	25 (注1)	1	3 (注2)	3	2	1	1	1	21 (注3)

(注1) 上島町役場より危機管理係として2名の職員を配置する。

(注2) 軽四小型ポンプ積載車を2台を含む。

(注3) 基地局を除く。

9. 消防職員年齢別調(吏員)

令和7年4月1日現在

区 分	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	合 計
1 8 歳 ~ 2 0 歳							0
2 1 歳 ~ 2 5 歳						7	7
2 6 歳 ~ 3 0 歳					1		1
3 1 歳 ~ 3 5 歳				2	1		3
3 6 歳 ~ 4 0 歳				2			2
4 1 歳 ~ 4 5 歳			3	1			4
4 6 歳 ~ 5 0 歳		1		1			2
5 1 歳 ~ 5 5 歳		2					2
5 6 歳 ~ 6 0 歳	1	1					2
合 計	1	4	3	6	2	7	23

(平均年齢 37 歳)

10. 消防職員勤務年数別調(吏員)

令和7年4月1日現在

区 分	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	合 計
5 年 未 満						5	5
5 年 ~ 1 0 年 未 満					1	2	3
1 0 年 ~ 1 5 年 未 満				2	1		3
1 5 年 ~ 2 0 年 未 満			1				1
2 0 年 ~ 2 5 年 未 満		1	2	3			6
2 5 年 以 上	1	3		1			5
合 計	1	4	3	6	2	7	23

(平均勤務年数 16 年)

11. 消防職員の階級別実員調(吏員)

令和7年4月1日現在

区 分	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	合 計
消 防 本 部	1	2		1			4
署		2	3	5	2	7	19
県 派 遣 職 員							0
合 計	1	4	3	6	2	7	23

12. 消防学校等入校状況

令和7年4月1日現在

入 校 年 度	学 校 別 科 目 別 入 校 人 員																			
	消防大学			愛 媛 県 ・ 広 島 県 消 防 学 校														救急救命士養成所		
	新任消防長・学校長科	警防科	救助科	初任教育	予防火査科	救急科	警防科	救助科	初級幹部科	中級幹部科	火災調査科	新救助技術講習	惨事ストレス研修	緊急消防援助隊研修	大規模災害対策研修	機関員運転講習	実火災体験型訓練施設研修		地震体験車操作員研修	通信指令員業務研修
平成17年度				2	1	2		1			1							2		2
平成18年度	1					2		1	1		1	1						1		1
平成19年度				2		2		1	1		1									
平成20年度				1		1		1			2							4		1注
平成21年度					1	1		1	1		1	1								1注
平成22年度					1			1	1		1	1								1
平成23年度					1			1	1	1		1						8		1
平成24年度				1	1						1	1	1							1
平成25年度					1	1					1		1	1						
平成26年度				1				1	1				1	1		1				
平成27年度		1		1	1	1							1	1		2			2注	
平成28年度	1					1	1		1						1	1			1	
平成29年度				2				1			1				1	1			1	
平成30年度				2				1			1				1	1	2	1		
令和元年度				2		2		1	1	1					1		1	1	1	
令和2年度		1		2	1	2		1		1					1		1	1	2	
令和3年度				1	1	2		1		1					1		1	1	2	1
令和4年度				1		1		1		1					1		2		1	
令和5年度				3	1	1		1									1	1		1
令和6年度			1	1	1	1		1	1		1						2		1	

注 追加講習等での派遣。

※中級幹部科は広島県消防学校及び岡山県消防学校に委託されている。

13. 無線通信施設

令和7年4月1日現在

基地局－1機、移動局－21機

所属	呼出名称	種別	車両名	運用開始日
消防署	かみじましようぼう	基地局		H26.03.11
	かみじましようぼう	1 移動局(車載)	救急艇「ゆうなぎ」	H26.03.11
	〃	2 〃	ポンプ自動車	H26.03.11
	〃	3 〃	広報車	H26.03.11
	〃	4 〃	救急救助艇「かみじま」	H26.03.11
	〃	5 〃	指令車	H26.03.11
	〃	6 〃	小型動力ポンプ付積載車	H26.03.11
	かみじまきゆうこう	1 〃	救助工作車	H26.03.11
	かみじまきゆうきゆう	1 〃	救急車(高規格)	H26.03.11
	〃	2 〃	救急車(高規格)	H26.03.11
	〃	3 〃	救急車(高規格)	H26.03.11
	かみじましようぼう	10 移動局(可搬)		H26.03.11
	かみじましようぼう	11 移動局(携帯)		H26.03.11
	〃	12 〃		H26.03.11
	〃	13 〃		H26.03.11
	〃	14 〃		H26.03.11
	〃	15 〃		H26.03.11
	〃	16 〃		H26.03.11
	〃	17 〃		H26.03.11
	〃	18 〃		H26.03.11
〃	19 〃		H26.03.11	
〃	20 〃		H26.03.11	

14. 消防車両種別表

車両－9台

区分	種別	級別	年式	車名式	ポンプ製造所	総排気量	配置年月日
消防署	ポンプ自動車	A-2	平成20年	ヒノ BDG-XZU334M	モリタ	4.00L	H20.03.06
	救急自動車	高規格	平成19年	トヨタ CBF-TRH226S	—	2.69L	H19.02.01
	救急自動車	高規格	令和3年	トヨタ 3BF-TRH226S	—	2.69L	R03.12.01
	救急自動車	高規格	平成25年	トヨタ CBF-TRH226S	—	2.69L	H25.03.01
	広報車	—	令和4年	スズキ 5BD-DA17V	—	0.65L	R04.09.20
	救助工作車	I型	平成30年	ヒノ TPG-XZU645M	—	4.01L	H30.12.17
	指令車	—	平成21年	トヨタ DBA-ZRR70G	—	1.98L	H21.12.18
	小型動力ポンプ付積載車	B-3	平成10年	スバル V-KS4改	ラビット	0.65L	H10.09.21
	小型動力ポンプ付積載車	B-3	平成10年	スバル V-KS4改	ラビット	0.65L	H10.09.21

15. 船舶種別表

令和7年4月1日現在

配置区分	上島町消防署	
船名	かみじま	ゆうなぎ
種別	救急救助艇	救急艇
全長	19.95m	20.80m
型幅	4.80m	5.00m
総屯数	19.0t	19.0t
最高速力	32.2kt(ノット) (59.6km/h)	30.1kt(ノット) (55.7km/h)
巡航速力	27.7kt(ノット) (51.2km/h)	25.0kt(ノット) (46.3km/h)
搭載人員	16名	16名
船体材質	アルミ合金製	アルミ合金製
配置年月日	平成27年3月23日	平成18年3月3日



救急救助艇 かみじま



救急艇 ゆうなぎ

16. 消防応援協定の状況

令和7年4月1日現在

協 定 名 等	締 結 年 月 日 (施 行 年 月 日)	締 結 団 体	対 象
消防業務協定書	平成16年10月1日 (同 上)	今治海上保安部 尾道海上保安部 上島町	沿岸、港湾における船舶等の火災
救急業務協定書	平成17年4月1日 (同 上)	今治市 上島町	消防組織法第39条の規定に基づく
愛媛県消防広域 相互応援協定 (県内統一応援協定)	平成18年3月1日 (平成18年4月1日)	愛媛県 県下20市町 4消防事務組合	消防組織法第39条の規定に基づく
愛媛県消防防災 ヘリコプターの 支援に関する協定	平成18年3月1日 (同 上)	愛媛県 県下20市町 4消防事務組合	消防組織法第30条の規定に基づく
消防相互応援協定書	平成18年4月1日 (同 上)	尾道市 上島町	消防組織法第39条の規定に基づく
救急業務協定書	平成18年4月1日 (同 上)	尾道市 上島町	消防組織法第39条の規定に基づく

予 防 関 係

1. 防火対象物用途別状況

令和7年4月1日現在

区 分			弓削地区	生名地区	岩城地区	魚島地区	合 計
1	イ	観 覧 場					0
	ロ	集 会 場	1	2	1		4
2	イ	キ ャ バ レ ー					0
	ロ	遊 技 場					0
	ハ	風 俗 営 業 等					0
3	イ	待 合 ・ 料 理 店					0
	ロ	飲 食 店	1	1	1		3
4		店 舗 マ ー ケ ッ ト	4	2	1		7
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	10	2	5	2	19
	ロ	共 同 住 宅	16	3	20	7	46
6	イ	病 院	1		1	1	3
	ロ	福 祉 施 設	入所	1	1	1	3
	ハ		通所	4	4	3	1
	ニ	幼 稚 園					0
7		学 校	18	2	3	2	25
8		美 術 館 ・ 博 物 館					0
9	ロ	公 衆 浴 場	1		1		2
10		停 車 場 発 着 場			1		1
11		神 社 ・ 寺 院	3			1	4
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	3		15	1	19
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	1				1
14		倉 庫			5		5
15		そ の 他 の 事 業 所	16	3	13	5	37
16	イ	複 合 用 途	5	2	3	3	13
	ロ	そ の 他 の 複 合		1	4	1	6
17		重 要 文 化 財	1		2	1	4
合 計			86	23	80	25	214

2. 防火対象物の防火管理状況

令和7年4月1日現在

区 分		防火対象物	防火管理者 選任対象物数	防火管理者 選任届出済数	消防計画 届出済数	
1	イ	観 覧 場		()	()	
	ロ	集 会 場	4	4 ()	4 ()	
2	イ	キ ャ バ レ ー		()	()	
	ロ	遊 技 場		()	()	
	ハ	風 俗 営 業 等		()	()	
3	イ	待 合 ・ 料 理 店		()	()	
	ロ	飲 食 店	3	1 ()	1 ()	
4		店 舗 マ ー ケ ッ ト	7	5 (1)	5 (1)	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	19	6 ()	6 ()	
	ロ	共 同 住 宅	46	21 ()	21 ()	
6	イ	病 院	3	()	()	
	ロ	福 祉 施 設	入所	3	3 ()	3 ()
	ハ		通所	12	10 ()	10 ()
	ニ	幼 稚 園		()	()	
7		学 校	25	24 (1)	24 (1)	
8		美 術 館 ・ 博 物 館		()	()	
9	ロ	公 衆 浴 場	2	2 (1)	2 (1)	
10		停 車 場 発 着 場	1	()	()	
11		神 社 ・ 寺 院	4	()	()	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	19	2 ()	2 ()	
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	1	()	()	
14		倉 庫	5	()	()	
15		そ の 他 の 事 業 所	37	10 (2)	10 (2)	
16	イ	複 合 用 途	13	13 ()	13 ()	
	ロ	そ の 他 の 複 合	6	4 ()	4 ()	
17		重 要 文 化 財	4	()	()	
合 計			214	105 (5)	105 (5)	

※ うち()内は乙種防火対象物

3. 建築同意事務処理状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
新 築				1									1
増 築													0
用 途 更													0
合 計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

4. 用途別建築同意状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

専用住宅		店 舗		病 院		事 業 所	
併用住宅		旅 館		学 校		複 合	
集 会 所		共 同 住 宅		作 業 場		そ の 他	1
飲 食 店		福 祉 施 設		倉 庫		合 計	1

5. 中高層建築物状況(15m以上)

令和7年4月1日現在

区 分	2階未満の 防火対象物	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	合計
弓削地区				11	3				14
生名地区				1	1				2
岩城地区		1		5		2			8
魚島地区				4		1			5
合 計	0	1	0	21	4	3	0	0	29

6. 各種届出事務処理状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

届 出 の 区 分	件 数
防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出 書	18
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出 書	22
消 防 用 設 備 等 着 工 届 出 書	10
消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 書	16
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	55
危 険 物 保 安 監 督 者 選 任 (解 任) 届 出 書	10
高 圧 ア セ チ レ ン ガ ス ・ 液 化 石 油 ガ ス 貯 蔵 届 出 書	
り 災 証 明 書	1
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書	7
炉 ・ か ま ど ・ ボ イ ラ ー 等 設 置 届 出 書	
乾 燥 設 備 設 置 届 出 書	
サ ウ ナ 設 備 設 置 届 出 書	
発 電 ・ 変 電 設 備 等 設 置 届 出 書	4
給 湯 ・ 湯 沸 か し 設 備 設 置 届 出 書	
火 災 と ま ぎ ら わ し い 行 為 の 届 出 書	193
煙 火 打 ち 上 げ 届 出 書	3
道 路 工 事 届 出 書	12
少 量 危 険 物 等 貯 蔵 取 扱 届 出 書	3
指 定 可 燃 物 取 扱 届 出 書	
禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請 書	1
催 物 開 催 届 出 書	0
合 計	355

7. 危険物施設区分状況

令和7年4月1日現在

区 分	合 計	貯 蔵 所								取 扱 所		
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
弓削地区	12	8		2	3	2		1		4	4	
生名地区	5	4		3		1				1	1	
岩城地区	9	7	1	3	2	1				2	2	
魚島地区	7	5		3	2					2	2	
合 計	33	24	1	11	7	4	0	1	0	9	9	0

8. 危険物関係事務処理状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分	合計	貯蔵所								取扱所		
		小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	一般取扱所
設置許可	0	0								0		
変更許可	0	0								1	1	
完成検査	設置	0	0							0		
	変更	0	0							2	2	
水張水圧検査	0	0								0		
廃止届	0	0								0		
譲渡引渡書	0	0								0		
仮使用	0	0								1	1	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0

令和6年4月1日～令和7年3月31日

施設現在数	33	24	1	11	7	5	0	1	0	9	9	0
-------	----	----	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---

9. 危険物指定数量別施設

令和7年4月1日現在

区 分	合 計	貯 蔵 所								取 扱 所		
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
5 倍 以 下	8	8	1		3	3		1		0		
5 倍 を 超 え 下 1 0 倍 以 下	6	6		3	2	1				0		
1 0 倍 ～ 5 0 倍	13	10		8	2					3	3	
5 0 倍 ～ 1 0 0 倍	6	0								6	6	
1 0 0 倍 ～ 1 5 0 倍	0	0								0		
1 5 0 倍 ～ 2 0 0 倍	0	0								0		
2 0 0 倍 ～ 1,000 倍	0	0								0		
1,000 倍 ～ 5,000 倍	0	0								0		
5 , 0 0 0 倍 以 上	0	0								0		
合 計	33	24	1	11	7	4	0	1	0	9	9	0

10. 消防活動阻害物質及び少量危険物の状況

令和7年4月1日現在

区分	合計	消防活動阻害物質							少量危険物
		小計	圧縮アセチレンガス	無水硫酸	液化石油ガス	生石灰	毒物	劇物	
弓削地区	38	16			16				22 (3)
生名地区	17	8			8				9 (2)
岩城地区	43	23			23				20 (3)
魚島地区	8								8 (1)
合計	106	47	0	0	47	0	0	0	59 (9)

※ ()内は、移動タンク

警 防 関 係

1. 火災の概要

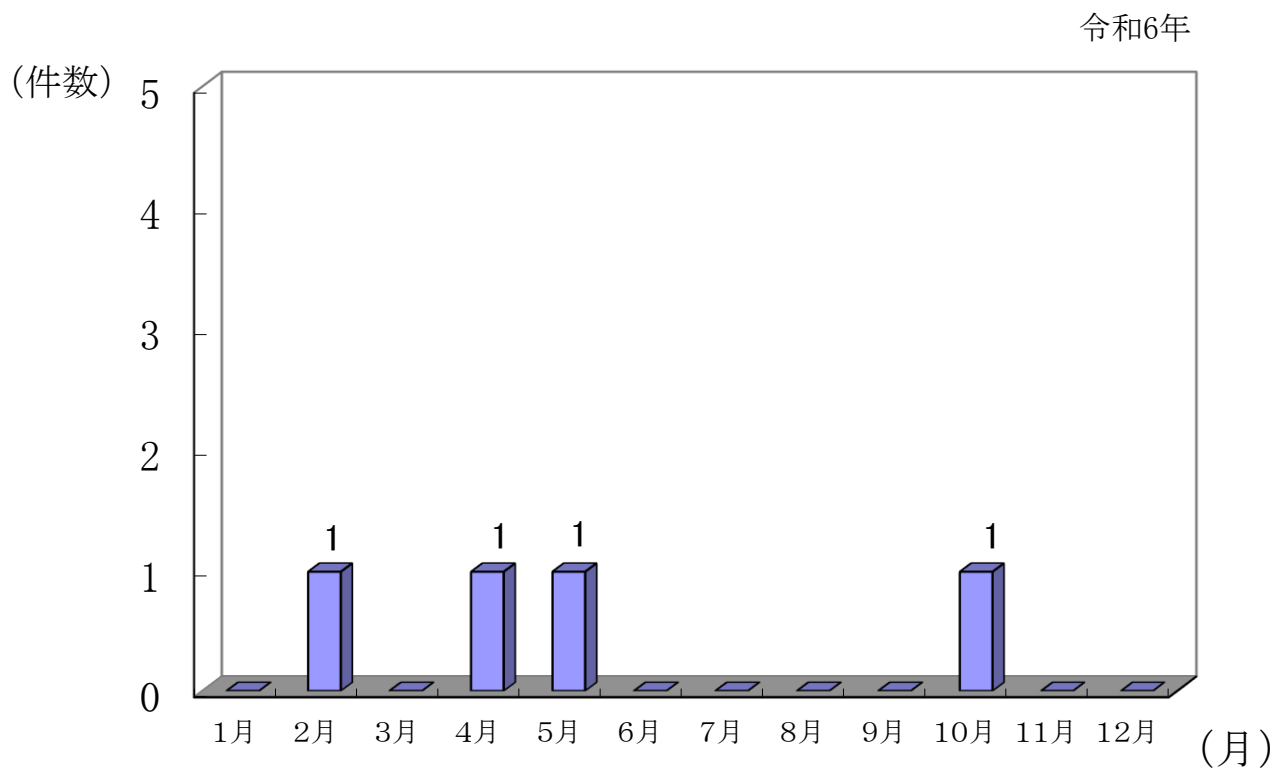
■ 令和6年

(1) 火災件数	4 件	(前年	1 件)
① 建物火災	3 件	(前年	件)
② 林野火災	件	(前年	件)
③ 車両火災	件	(前年	件)
④ 船舶火災	件	(前年	件)
⑤ その他火災	1 件	(前年	件)
(2) 損害額	9,316 千円	(前年	千円)
(3) 建物焼損面積	363 m ²	(前年	m ²)
(4) 建物焼損表面積	m ²	(前年	m ²)
(5) 林野焼損面積	a	(前年	a)
(6) り災世帯	2 世帯	(前年	世帯)

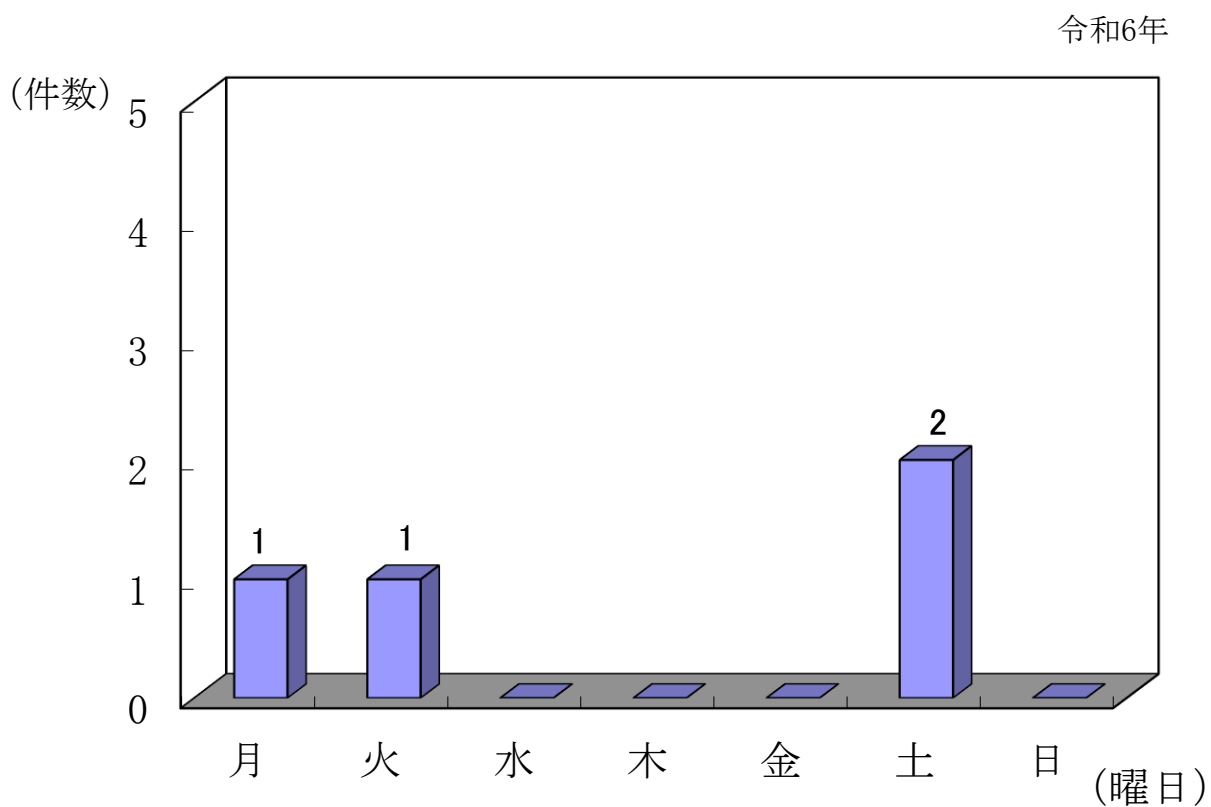
■ 過去10年間(平成27年～令和6年)

◆ 過去10年間の火災発生件数は、	(28 件)
◆ 過去10年で火災の多い年は、	平成28/29/30年/令和6年 (4 件)
◆ 過去10年の火災による損害額の合計は、	(53, 944千円)
◆ 過去10年の火災の出火原因で多いものは、	たき火 (14 件)
◆ 過去10年で火災の多い地区は、	弓削地区/岩城地区 (11 件)

2. 月別火災件数



3. 曜日別火災件数



4. 時間別火災件数

令和6年

出時 火間	件 数	(発 生 月 - 地 区 - 火 災 種 別)
0～1		
1～2		
2～3		
3～4		
4～5		
5～6		
6～7		
7～8		
8～9	1	5月 生名 その他
9～10		
10～11		
11～12		
12～13	1	2月 弓削 建物
13～14	1	4月 弓削 建物
14～15		
15～16		
16～17		
17～18		
18～19		
19～20		
20～21		
21～22		
22～20		
23～24	1	10月 生名 建物
不 明		

5. 出火原因別火災件数(発火源・経過・着火物)

令和6年

発 火 源	経 過	着 火 物	出火原因
枯れ草焼き	火源が動いて接触する	枯草	たき火
不明	不明	不明	不明
枯れ草焼き	火源が動いて接触する	枯草	たき火
不明	不明	不明	不明

6. 出火原因別火災件数(10年間)

平成27年～令和6年／10年間

区 分	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	合計
たばこ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
こんろ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風呂かまど	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
炉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガステーブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ストーブ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
煙突・煙道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排気管	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
電気機器	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
電灯・電話 等の配線	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
配線器具	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
溶接機 切断機	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
たき火	1	3	1	2	3	1	0	0	1	2	14
ローソク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
灯火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火入れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放火	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放火の疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
不明	0	1	1	0	0	1	1	0	0	2	6
合計	3	4	4	4	3	2	2	1	1	4	28

7. 地区別火災概況

令和6年

区 分	火災件数										焼 損 棟 数	焼 損 面 積 または 焼 損 数			損 害 見 積 額 (単 位 : 千 円)						り災		死傷者					
	合 計	建 物	建 物 火 災				林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物	建 物 表 面 積		建 物 火 災		林 野 (千円)	車 両 (千円)	船 舶 (千円)	そ の 他 (千円)	合 計 (千円)	世 帯	人 員	死 者	負 傷 者			
			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や							建 物	建 物 表 面 積	建 物	収 容 物												
			林 野	そ の 他	車 両 等	建 物 (千円)							収 容 物 (千円)															
上島町	4	3	3	0	0	0	0	0	0	1	4	363	m ²	379	m ²	0	8,975	331	0	0	0	10	9,316	2	4	1	0	
												0	a	0	m ²													
弓削	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	114	m ²	114	m ²	0	1,715	0	0	0	0	10	1,725	0	0	0	0	
												0	a	0	m ²													
生名	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	249	m ²	265	m ²	0	7,260	331	0	0	0	0	7,591	2	4	1	0
													0	a	0	m ²												
岩城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	m ²	0	m ²	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
													0	a	0	m ²												
魚島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	m ²	0	m ²	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
													0	a	0	m ²												

8. 地区別火災概況(累計)

平成27年～令和6年／10年間

区 分	火災件数						焼 損 棟 数	焼 損 面 積		損 害 額 (千円)	り 災		死 傷 者	
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物	林 野		世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
								m ²	a					
上 島 町	28	11	0	0	3	14	16	814 m ²	53,944	12	29	1	4	
								1 a						
弓削地区	11	6	0	0	1	4	9	429 m ²	27,521	5	10	0	2	
								0 a						
生名地区	4	2	0	0	0	2	4	380 m ²	25,133	4	8	1	1	
								0 a						
岩城地区	11	3	0	0	0	8	3	5 m ²	366	3	11	0	1	
								1 a						
魚島地区	2	0	0	0	2	0	0	0 m ²	924	0	0	0	0	
								0 a						

9. 年別火災概況

平成27年～令和6年／10年間

	火 災 件 数						焼 損 棟 数	焼 損 面 積		損 害 額 (千円)	り 災		死 傷 者	
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物	林 野		世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
平成27年	3	0	0	0	1	2	0	0 m ²	0 a	278	0	0	0	1
平成28年	4	0	0	0	0	4	0	0 m ²	0 a	109	0	0	0	0
平成29年	4	4	0	0	0	0	5	197 m ²	0 a	19,753	6	17	0	1
平成30年	4	2	0	0	0	2	2	5 m ²	1 a	25	1	3	0	1
令和元年	3	0	0	0	0	3	0	0 m ²	0 a	0	0	0	0	0
令和2年	2	1	0	0	0	1	3	118 m ²	0 a	5,997	1	1	0	0
令和3年	2	1	0	0	1	0	2	131 m ²	0 a	18,142	2	4	0	1
令和4年	1	0	0	0	1	0	0	0 m ²	0 a	324	0	0	0	0
令和5年	1	0	0	0	0	1	0	0 m ²	0 a	0	0	0	0	0
令和6年	4	3	0	0	0	1	4	363 m ²	0 a	9,316	2	4	1	0
合計	28	11	0	0	3	14	16	814 m ²	1 a	53,944	12	29	1	4

10. 消防水利の状況

令和7年4月1日現在

区 分	消 火 栓		防 火 水 槽				井 戸	そ の 他 の 水 利	合 計
	公 設	私 設	100 m ³ 以上	60 m ³ 未満	40 m ³ 未満	20 m ³ 未満			
弓削地区	108	0	0	0	14	5	0	16	143
生名地区	51	0	0	0	8	0	0	3	62
岩城地区	67	0	0	1	11	1	0	14	94
魚島地区	20	0	3	0	0	0	0	2	25
合 計	246	0	3	1	33	6	0	35	324

11. 気象状況

令和6年1月1日～12月31日

区分		月別												合計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
天候 (日)	晴	21	18	20	21	19	18	20	26	22	19	20	30	254	
	曇	9	4	4	6	6	9	6	3	8	4	9	1	69	
	雨	1	7	7	5	6	3	5	2	0	8	1	0	45	
	雪													0	
気温 (℃)	平均	7.9	8.1	9.7	16.1	18.2	22.5	27.9	29.7	28.2	21.6	15.3	10.3	年間平均 18.0	
	最高	14.8	17.5	20.7	23.2	26.0	31.1	34.5	35.4	33.8	28.9	22.5	17.6	年間最高 35.4	
	最低	-0.3	3.6	1.9	6.6	10.2	15.6	21.7	25.3	21.7	15.6	7.4	5.4	年間最低 -0.3	
湿度 (%)	相対湿度平均	68.7	74.6	70.8	79.9	75.6	84.4	84.9	79.8	80.3	80.5	72.9	66.3	年間平均 76.6	
	相対湿度最小	37.8	37.0	23.5	29.9	29.7	46.8	54.4	42.7	53.0	47.7	36.4	36.8	年間最小 23.5	
	実効湿度平均	68.5	75.0	70.8	78.5	76.2	83.9	85.6	79.5	80.8	80.5	73.9	66.7	年間平均 76.7	
風速・風向 (m/s)	平均	3.0	2.2	2.8	1.9	2.2	2.1	2.1	2.2	2.3	2.4	2.9	3.5	年間平均 2.5	
	瞬間最大	風速	16.2	9.5	24.3	14.5	19.1	14.1	14.0	19.2	14.7	14.1	15.3	15.3	年間瞬間最大 24.3
		風向	W	NNW	NNW	E	WSW	ESE	WNW	ESE	W	W	W	NW	3月20日 NNW
降水量 (mm)	月間	26.0	113.0	131.5	110.5	186.5	280.5	157.5	95.5	17.5	145.0	88.0	0.0	年間総雨量 1351.5	
	1日最多	7.0	22.5	30.5	43.5	107.0	66.5	41.5	40.0	17.5	36.0	40.0	0.0	1日最多雨量 107.0	

12. 警報・注意報 発表回数(継続発表は含まず)

令和6年1月1日～12月31日

項目		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警報	暴風													0
	暴風雪													0
	大雨					1		1				1		3
	大雪													0
	高潮													0
	波浪													0
	洪水													0
	警報発表回数					1		1				1		3
注意報	風雪	1												1
	強風	5	4	6	2	4			1	1	2	3	4	32
	大雨			1	1	2	5	2	1	1		2		15
	大雪													0
	高潮							2			2	1		5
	波浪	4	4	6	2	4			1	1	2	3	4	31
	洪水					1	1	3				1		6
	着雪													0
	乾燥	5	2	5	1	3							8	24
	濃霧		1	3	4			1	2					11
	霜			9										9
	なだれ													0
	融雪													0
	低温													0
	着氷													0
雷	4	5	7	3	5	9	10	14	11	5	3	6	82	
注意報発表回数	15	10	30	11	14	16	19	16	13	8	7	15	174	

※松山气象台発行の愛媛県の気象年報2024年を引用したものである。

救急・救助関係

1. 救急の概要

(1) 救急出場件数	463 件 (前年 483 件)
うち不搬送件数	75 件 (前年 73 件)
(2) 救急搬送人員数	389 人 (前年 412 人)
(3) 救急出場の多い月は、	8月 (55 件)
(4) " 曜日は、	月曜日 (80 件)
(5) " 時間帯は、	10時~12時 (74 件)
(6) " 事故種別は、	急病 (303 件)
(7) " 地区は、	弓削 (215 件)

- ◆ 過去10年間で4,640件救急出場している。
- ◆ 住民13.2人に1人が救急要請している。(※人口は令和6年12月31日現在)
- ◆ 1日に約1.3件の割合で救急出場している。
- ◆ 出場件数は、平成12年以降400件を超えている。
- ◆ 救急搬送人員389人中、381人(97.9%)が救急艇等により管外医療機関へ搬送されている。
- ◆ 管外搬送人員389人中、340人(87.4%)を広島県尾道市の医療機関へ搬送している。そのうち旧尾道市内へ226人(66.4%)、旧因島市内へ114人(33.5%)を搬送している。また、診療科目や治療上の都合により、さらに遠方の三原市、福山市、今治市や倉敷市に搬送するケースもある。

2. 月別救急出場状況

令和6年

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
1月							6			27	4	37
2月					3		5			25	3	36
3月				2			9			23	1	35
4月				2			7			22	2	33
5月				1			7			24	4	36
6月				1	2		6			14	3	26
7月				1	1		5			32	2	41
8月				2	2	2	11			37	1	55
9月				2	5		10			28	1	46
10月				2	1		7			28	2	40
11月				2	1		9	1		19	1	33
12月			1				18			24	2	45
合計	0	0	1	15	15	2	100	1	0	303	26	463

3. 曜日別救急出場状況

令和6年

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月				4	4		15			53	4	80
火			1	2	3	1	16			39	4	66
水				1	2		13			42	7	65
木				1			11			51	3	66
金				4	4	1	18			40	6	73
土				1	2		10			36	1	50
日				2			17	1		42	1	63
合計	0	0	1	15	15	2	100	1	0	303	26	463

4. 時間別救急出場状況

令和6年

区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
0時～2時							2			19		21
2時～4時							3			6	1	10
4時～6時							3			10		13
6時～8時							10			19		29
8時～10時			1	3			8			53	5	70
10時～12時				1	4	1	18			39	11	74
12時～14時				5	6		11			35	3	60
14時～16時				3	4		6			23		36
16時～18時				2			15			32	6	55
18時～20時				1	1		13			33		48
20時～22時						1	11			20		32
22時～24時								1		14		15
合計	0	0	1	15	15	2	100	1	0	303	26	463

5. 不搬送理由別件数(事故種別別)

令和6年

区 分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
辞退(到着前)										2		2
辞退(到着後)				3	1		14			33	1	52
拒否										2		2
明らかな死亡			1							11		12
他車(隊)搬送							1			2		3
傷病者なし										1		1
誤報□たずら												0
その他							1			2		3
合 計	0	0	1	3	1	0	16	0	0	53	1	75

6. 傷病程度別救急搬送人員数(事故種別別)

令和6年

区 分		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	男 女 別 計	合 計
死 亡	男							1			6		7	10
	女										3		3	
重 症	男				1			2			10	1	14	30
	女							7			9		16	
中 等 症	男				5	1		11			50	10	77	168
	女				1			25			51	14	91	
軽 症	男				5	11	2	20			57		95	181
	女					2		18	1		65		86	
男 女 別 計	男	0	0	0	11	12	2	34	0	0	123	11	193	(注)
	女	0	0	0	1	2	0	50	1	0	128	14	196	
合 計		0	0	0	12	14	2	84	1	0	251	25	389	

(注) 救急搬送人員数は、救急出動件数のうち不搬送件数を減算し、同時搬送人員を加算した数です。

※備考 傷病程度

- 死 亡 初診時において、死亡が確認された者
- 重 症 3週間以上の入院加療を必要とする者
- 中 等 症 重症または軽症以外で入院加療を必要とする者
- 軽 症 入院加療を必要としない者

7. 傷病程度別救急搬送人員数(性別及び年齢区分別)

令和6年

区分		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	男女別計	合計
死亡	男				3	4	7	10
	女					3	3	
重症	男				2	12	14	30
	女				1	15	16	
中等症	男		2		13	62	77	168
	女				7	84	91	
軽症	男		2	9	39	45	95	181
	女		1	2	20	63	86	
男女別計	男	0	4	9	57	123	193	(注)
	女	0	1	2	28	165	196	
合計		0	5	11	85	288		389

(注) 救急搬送人員数は、救急出動件数のうち不搬送件数を減算し、同時搬送人員を加算した数です。

※備考 傷病程度

死亡 初診時において、死亡が確認された者
 重症 3週間以上の入院加療を必要とする者
 中等症 重症または軽症以外で入院加療を必要とする者
 軽症 入院加療を必要としない者

8. 年齢区分別救急搬送人員数

令和6年

区 分		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	男 女 別 計	合 計
新生児	男												0	0
	女												0	
乳幼児	男										4		4	5
	女							1					1	
少年	男				1			4			4		9	11
	女							1			1		2	
成人	男				5	11	2	8			31		57	85
	女					1		4			21	2	28	
高齢者	男				5	1		22			84	11	123	288
	女				1	1		44	1		106	12	165	
男女別計	男	0	0	0	11	12	2	34	0	0	123	11	193	(注)
	女	0	0	0	1	2	0	50	1	0	128	14	196	
合 計		0	0	0	12	14	2	84	1	0	251	25	389	

(注) 救急搬送人員数は、救急出動件数のうち不搬送件数を減算し、同時搬送人員を加算した数です。

※備考

年 齢 区 分

新 生 児 生後28日未満の者

乳 幼 児 生後28日～満7歳未満の者

少 年 満7歳以上～満18歳未満の者

成 人 満18歳以上～満65歳未満の者

高 齢 者 満65歳以上の者

9. 年齢区分別救急搬送比率

令和6年

区分		人口	合計	(人口 % 比率)	救急搬送 人数	救急搬送 比率(%)
新生児	男	1	1	0.0		0.0
	女	0		0.1		
乳幼児	男	62	121	1.0	4	1.3
	女	59		0.9	1	
少年	男	322	539	5.7	9	2.8
	女	217		3.3	2	
成人	男	1,563	2,559	25.1	57	21.9
	女	996		16.9	28	
高齢者	男	1,249	2,865	20.7	123	74.0
	女	1,616		26.3	165	
男女別計	男	3,197		52.5	193	49.6
	女	2,888		47.5	196	50.4
合計		6,085	6,085	100.0	389	100.0

(注) 救急搬送人員数は、救急出動件数から不搬送件数を減算し、同時搬送人員を加算した数です。
人口は令和6年12月31日現在、救急搬送件数は令和6年12月31日までの上島町管内件数です。

※備考

年齢区分 (1年間の年齢区分で表しています。)

新生児.....生後28日未満の者

乳幼児.....生後28日～満7歳未満の者

少年.....満7歳以上～満18歳未満の者

成人.....満18歳以上～満65歳未満の者

高齢者.....満65歳以上の者

10. 月別搬送人員数(性別及び年齢区分別)

令和6年

区分		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	男女別計	合計
1月	男		1		4	13	18	29
	女					11	11	
2月	男		1	1	4	8	14	30
	女			1	2	13	16	
3月	男				2	8	10	28
	女				3	15	18	
4月	男			1	4	6	11	28
	女				2	15	17	
5月	男			1	7	5	13	32
	女		1		1	17	19	
6月	男				3	11	14	25
	女				3	8	11	
7月	男			2	5	13	20	34
	女				2	12	14	
8月	男				10	11	21	46
	女				7	18	25	
9月	男		2		4	18	24	40
	女			1	1	14	16	
10月	男			2	7	7	16	35
	女				3	16	19	
11月	男			1	4	12	17	31
	女				1	13	14	
12月	男				3	11	14	31
	女			1	3	13	17	
男女別計	男	0	4	8	57	123	192	(注)
	女	0	1	3	28	165	197	
合計		0	5	11	85	288		389

(注) 救急搬送人員数は、救急出動件数のうち不搬送件数を減算し、同時搬送人員を加算した数です。

11. 発生場所別搬送人員

令和6年

区 分	交通事故	一般負傷	急病	その他	合計
住 宅	1	63	242	13	319
公衆出入場所	1	15	47	20	83
仕 事 場			6	10	16
道 路	13	11	8		32
そ の 他		11		2	13
合 計	15	100	303	45	463

(注1)発生場所とは、事故等の発生した場所又は傷病者のいた場所をいいます。

(注2)「住宅とは、一般住宅及び高層住宅等で住居としている場所をいいます。

(注3)「公衆出入場所」とは、百貨店、映画館、旅館、学校、駅構内等の人の集まる場所をいいます。

(注4)「道路」とは、一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋をいいます。

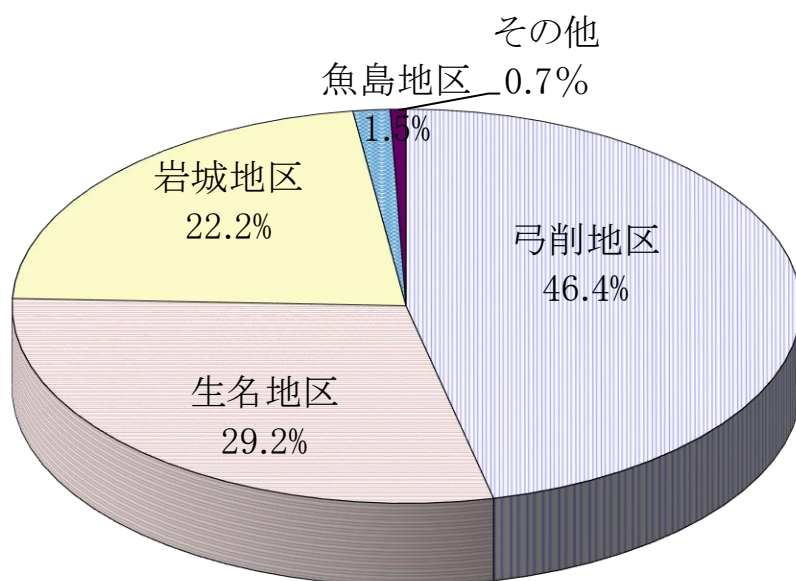
(注5)「その他」とは、上記以外で、公園、広場、空地、農地をいい、発生場所が不明のものを含みます。

12. 地区別救急出場状況

令和6年

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	前年比
弓削地区				5	7	2	49			130	22	215	▲ 39
生名地区			1	8	1		23			101	1	135	19
岩城地区				2	7		27	1		64	2	103	8
魚島地区										6	1	7	▲ 6
その他							1			2		3	▲ 2
合計	0	0	1	15	15	2	100	1	0	303	26	463	▲ 20

【令和6年 地区別救急出場状況】



13. 地区別救急出場比率

令和6年

区分	人口 (人) A	人口比率 (%) B	救急出場件数 (件) C	救急出場件数比率 (%) D	人口割合 (人) (注1) E	救急出場率 (件) (注2) F
弓削地区	2,777	45.6	215	46.7	12.9	774.2
生名地区	1,358	22.3	135	29.3	10.1	994.1
岩城地区	1,823	30.0	103	22.4	17.7	565.0
魚島地区	127	2.1	7	1.5	18.1	551.2
上島町管内	6,085	100.0	460	100.0	13.2	756.0

(注1) 人口割合とは、令和6年12月31日現在の各地区人口を各地区出場件数で除して得た数字です。
($E = A / C$) 地区で何人に1人が救急要請したかを表したもの。(上島町全体では13.2人に1人)

(注2) 救急出場率とは、人口1万人あたりの救急出場件数をあらわしており、各地区出場件数を令和6年12月31日現在の各地区人口で除して得た数字です。($F = C / A \times 10,000$ 人)

14. 病院収容所要時間

令和6年

区 分		交通事故	一般負傷	急病	その他	合計
覚知から医療機関に収容するのに要した時間別搬送人員	10分未満					0
	うち管外					0
	10分以上 20分未満				1	1
	うち管外					0
	20分以上 30分未満	1		5	3	9
	うち管外	1		3	2	6
	30分以上 60分未満	1	15	74	20	110
	うち管外	1	14	72	19	106
	60分以上 120分未満	10	69	167	18	264
	うち管外	10	69	167	18	264
	120分以上			5		5
	うち管外			5		5
	合計	12	84	251	42	389
	うち管外	12	83	247	39	381

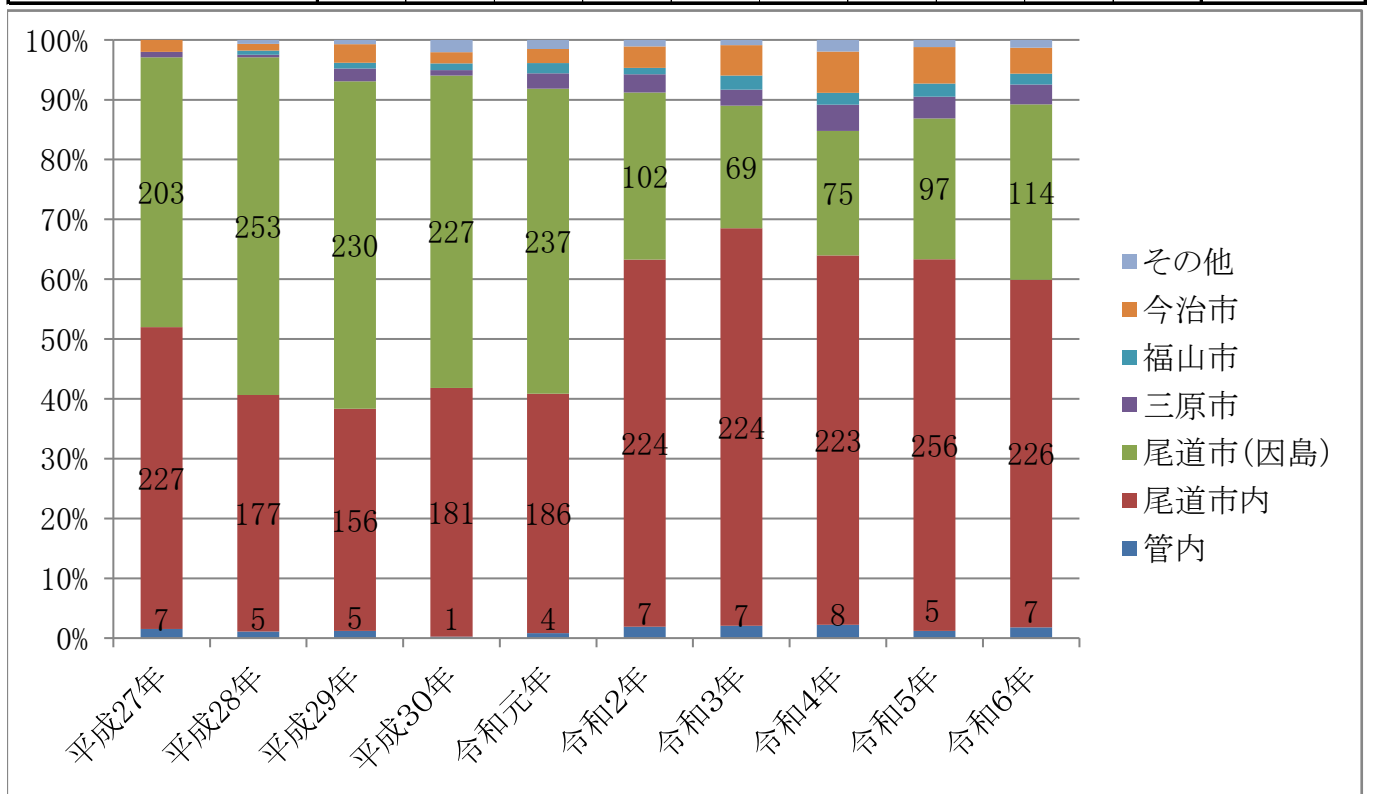
(注) 「その他」には交通事故、一般負傷、急病以外の8区分を含みます。

(注) ヘリ要請をした場合は、機内収容時間が医療機関への収容時間となります。

15. 過去10年間における搬送先の推移

平成27年～令和6年/10年間

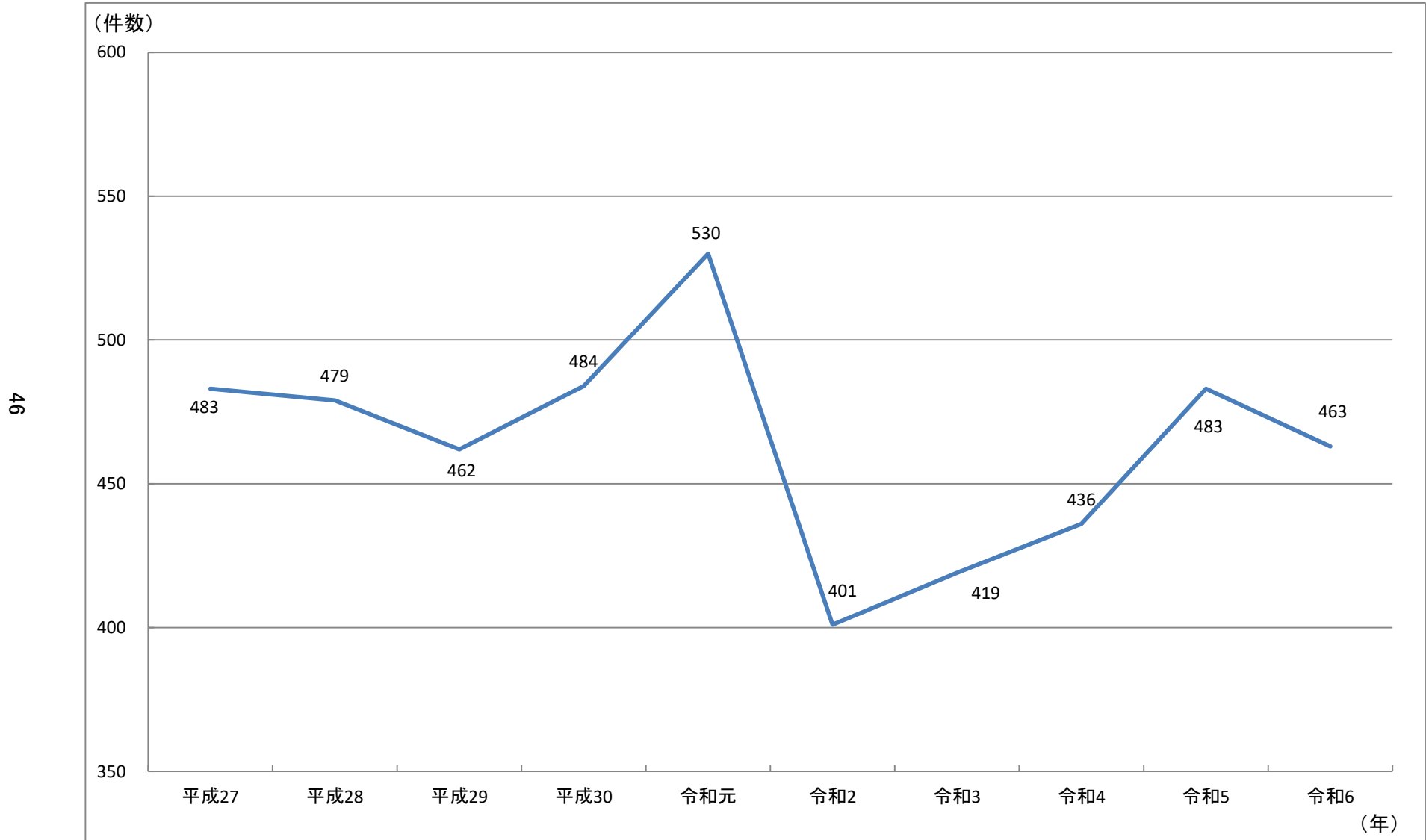
区 分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	合 計
管内	7	5	5	1	4	7	7	8	5	7	56
尾道市内	227	177	156	181	186	224	224	223	256	226	2,080
尾道市(因島)	203	253	230	227	237	102	69	75	97	114	1,607
三原市	4	2	9	4	12	11	9	16	15	13	95
福山市		3	4	5	8	4	8	7	9	7	55
今治市	9	5	13	8	11	13	17	25	25	17	143
その他		3	3	9	7	4	3	7	5	5	46



(注) その他は松山市、倉敷市などで、ヘリ搬送を行った場合の件数も含まれます。

16. 年別救急出場件数の推移

平成27年～令和6年/10年間



17. 年別救急出場状況

平成27年～令和6年/10年間

区 分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
平成27年	1		1	24	7		83	1	6	318	42	483
平成28年			1	22	4	3	91		3	317	38	479
平成29年	1		1	16	3		85	2		320	34	462
平成30年	1		1	19	7	1	77	1	1	340	36	484
令和元年			3	18	13	3	91	2	1	369	30	530
令和2年			1	9	10	1	86	1	1	267	25	401
令和3年	1			20	10	1	82		2	270	33	419
令和4年			2	12	4		96	1	2	299	20	436
令和5年			2	20	5	4	86		1	334	31	483
令和6年			1	15	15	2	100	1		303	26	463
合 計	4	0	13	175	78	15	877	9	17	3,137	315	4,640

18. 地区別救急出場状況(過去累計)

平成27年～令和6年/10年間

区 分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
弓削地区	1		4	88	24	7	444	1	12	1,545	168	2,294
生名地区	1		4	48	5	5	194	4	3	786	7	1,057
岩城地区	2		5	38	45	3	214	4	2	670	79	1,062
魚島地区					4		23			123	53	203
その他 (注)							2			13	8	24
合 計	4	0	13	175	78	15	877	9	17	3,137	315	4,640

(注) その他には、業務協定等による管轄外への出場が含まれます。

19. 管内AED設置状況

令和7年4月1日現在

	施設名	所在地
弓削地区	1 弓削小学校	上島町弓削引野1228番地1
	2 弓削中学校	上島町弓削明神1番地1
	3 弓削高等学校	上島町弓削明神305番地
	4 弓削高等学校学生寮(ゆめしま寮)	上島町弓削下弓削121番地
	5 弓削商船高等専門学校	上島町弓削下弓削1000番地
	6 弓削総合支所	上島町弓削下弓削210番地
	7 上島町消防団弓削方面隊 第4分団	上島町弓削下弓削210番地
	8 弓削商船高等専門学校(白砂寮)	上島町弓削日比655番地
	9 インランドシーリゾート FESPA	上島町弓削日比287番地
	10 弓削開発総合センター	上島町弓削佐島608番地2
	11 弓削保育所	上島町弓削佐島583番地
	12 潮の湯	上島町弓削上弓削1907番地1
	13 高浜荘	上島町弓削上弓削1907番地1
	14 久司浦集会所	上島町弓削久司浦758番地
	15 沢津集会所	上島町弓削沢津45番地
	16 大谷集会所	上島町弓削大谷22番地
	17 狩尾集会所	上島町弓削狩尾249番地1
生名地区	1 生名小学校	上島町生名965番地
	2 特別養護老人ホーム 海光園	上島町生名1268番地1
	3 生名保育所	上島町生名1620番地
	4 いきなスポレク公園	上島町生名4528番地
	5 蛙石荘	上島町生名4576番地
	6 立石港港務所	上島町生名2111番地4
	7 生名老人デイサービスセンター	上島町生名2133番地3
	8 生名総合支所	上島町生名621番地1
	9 西浦集会所	上島町生名3550番地1
	10 稲浦集会所	上島町生名4783番地
岩城地区	1 岩城小学校	上島町岩城2263番地1
	2 岩城中学校	上島町岩城1218番地
	3 長江グラウンド	上島町岩城5585番地
	4 岩城総合支所	上島町岩城1427番地
	5 岩城診療所	上島町岩城2123番地1
	6 ひまわり100年館	上島町岩城2239番地
	7 岩城保育所	上島町岩城2392番地
	8 海原集会所消防車庫	上島町岩城258番地5
	9 西部公民館消防車庫	上島町岩城3062番地
	10 北集会所広場消防車庫	上島町岩城5159番地
	11 船越公民館倉庫	上島町岩城6114番地
魚島地区	1 魚島総合支所	上島町魚島1番耕地1362番地1
	2 魚島小・中学校	上島町魚島1番耕地828番地
	3 魚島保健福祉センター(竜宮苑)	上島町魚島1番耕地1367番地2
	4 高井神公民館	上島町魚島2番耕地436番地

20. 地区別救助出場状況

令和6年

区 分	火 災	交 通 事 故	水 難	風 水 害 等	事機 械 に よ る	事建 物 に よ る	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
弓削地区		1							1	2
生名地区										0
岩城地区		1								1
魚島地区										0
その他										0
合 計	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3

21. 過去10年間の救助出場状況

平成27年～令和6年/10年間

区 分	火 災	交 通 事 故	水 難	風 水 害 等	事機 械 に よ 故る	事建 物 に よ 故る	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
平成27年	1		1							2
平成28年									1	1
平成29年		2	1						1	4
平成30年		1	1						1	3
令和元年		2	1						1	4
令和2年		1	1		1				1	4
令和3年		1					1		2	4
令和4年			1		1				2	4
令和5年		2	1						1	4
令和6年		2							1	3
合 計	1	11	7	0	2	0	1	0	11	33

22. 救助資機材の保有状況

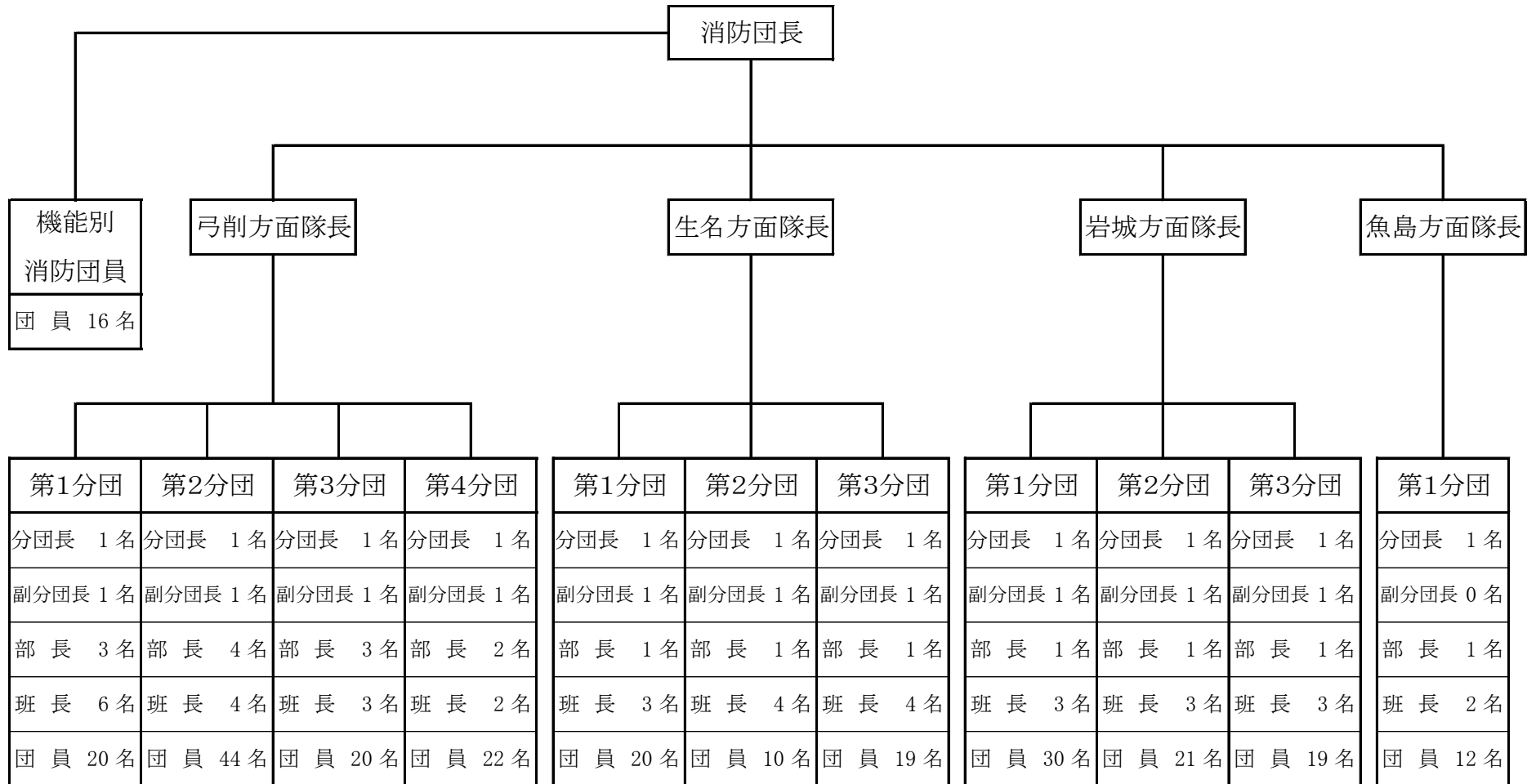
令和7年4月1日現在

区分	資機材名	数	区分	資機材名	数
一般救助用	かぎ付一連はしご	2	呼吸保護用	空気呼吸器	9
	三連はしご(チタン)	2		空気ボンベ(鋼製)	13
	折りたたみはしご	2		空気ボンベ(軽量)	18
	救命索発射銃(M-63)	1		防塵マスク	19
	サバイバースリング	2		送排風機	6
	救助用縛帯・ハーネス	6	隊員保護用	耐電手袋	2
	バスケット担架	4		耐電衣(上着・ズボン)	2
重量物排除用	油圧ジャッキ(ポートパワー一式)	2		耐電長靴	2
	油圧スプレッダー(ホルマトロ)	2		全身化学防護服	5
	油圧プランジャーラム(ホルマトロ)	2		化学防護シューズカバー	5
	電動スプレッダー(ホルマトロ)	1		化学防護手袋	5
	可搬ウインチ(チルホール)	2		墜落用制止機具	13
	マット型空気ジャッキ一式	2		防塵メガネ	19
	救助用三脚	1	防毒マスク	5	
	チェーンブロック	1	水難救助用	ドライスーツ一式	2
切断用	エンジンカッター	3		ウエットスーツ一式	5
	ガソリン酸素溶断機	1		救命胴衣	24
	チェンソー	4		救命浮環	6
	鉄線カッター	2		救命ボート	1
	油圧カッター(ホルマトロ)	2		船外機	1
	空気鋸	1	その他	携帯投光器	1
測定用	削岩機(ハンマドリル兼用)	1		投光器一式	6
	携帯用コンクリート破壊器具	1		緩降機	1
	ハンマー	5		携帯拡声器	6
	万能斧・大斧	7		発電機	4
	パール	8		ロープ登降機	2
携帯用有毒ガス測定器	2	救助用降下機		12	
放射線測定器	2	車両移動器具一式		1	
熱画像カメラ	1				

消防団関係

1. 上島町消防団組織図

令和7年4月1日現在



2. 消防団分団別人員状況

令和7年4月1日現在

消防団長 加納 博幸

総団員数335名(16名)

○ 弓削方面隊 団員150名(7名)

方面隊長 益本 三郎

区分	本部(機能別消防団)	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団
地区	全域	上弓削地区	下弓削地区	佐島地区	全域
人員	9名(7名)	31名	54名	28名	28名

○ 生名方面隊 団員73名(3名)

方面隊長 大本 一明

区分	本部(機能別消防団)	第1分団	第2分団	第3分団
地区	全域	稲浦・脇・巖島・岡庄・尾又	恵生・立石・西浦	全域
人員	4名(3名)	26名	17名	26名

○ 岩城方面隊 団員93名(4名)

方面隊長 西村 哲也

区分	本部(機能別消防団)	第1分団	第2分団	第3分団
地区	全域	海原・東・西・高原 大谷・新地・谷・浜	西部・赤石・小漕 長江・船越	全域
人員	5名(4名)	36名	27名	25名

○ 魚島方面隊 団員19名(2名)

方面隊長 大船 英夫

区分	本部(機能別消防団)	第1分団
地区	全域	全域
人員	3名(2名)	16名

※消防団長は、弓削方面隊本部に含む
 ※()内は、内機能別団員数
 ※消防団長は、弓削方面隊本部に含む

3. 消防団員年齢別状況

令和7年4月1日現在
()内は、内機能別消防団員数

区 分	弓 削 地 区	生 名 地 区	岩 城 地 区	魚 島 地 区	合 計
20歳以下	()	()	()	()	()
21歳～25歳	3 ()	4 ()	7 ()	()	14 ()
26歳～30歳	5 ()	3 ()	7 ()	()	15 ()
31歳～35歳	10 ()	7 ()	11 ()	1 ()	29 ()
36歳～40歳	21 ()	6 ()	13 ()	()	40 ()
41歳～45歳	26 (1)	15 ()	15 ()	2 ()	58 (1)
46歳～50歳	26 ()	11 ()	17 ()	4 ()	58 ()
51歳～55歳	19 ()	7 ()	10 ()	5 ()	41 ()
56歳～60歳	16 (1)	12 (1)	4 ()	()	32 (2)
61歳以上	24 (5)	8 (2)	9 (4)	7 (2)	48 (13)
合 計	150 (7)	73 (3)	93 (4)	19 (2)	335 (16)
条 例 定 数					350
平 均 年 齢	40.25	43.3	42.4	54.6	45.1

4. 消防団員勤務年数別状況

()内は、内機能別消防団員数

区 分	弓 削 地 区	生 名 地 区	岩 城 地 区	魚 島 地 区	合 計
5年未満	26 (7)	13 (3)	24 (4)	2 (2)	65 (16)
5年～10年未満	33 ()	10 ()	17 ()	4 ()	64 ()
10年～15年未満	27 ()	13 ()	16 ()	4 ()	60 ()
15年～20年未満	24 ()	15 ()	16 ()	5 ()	60 ()
20年～25年未満	13 ()	7 ()	7 ()	2 ()	29 ()
25年～30年未満	15 ()	8 ()	10 ()	()	33 ()
30年以上	12 ()	7 ()	3 ()	2 ()	24 ()
合 計	150 (7)	73 (3)	93 (4)	19 (2)	335 (16)

5. 消防団地区別消防力

令和7年4月1日現在

区 分	分 団 数	団 員 数	消 防 ポ ン プ 自 動 車	積 <small>載</small> 小 型 動 力 ポ ン プ 車付	※ 小 型 動 力 ポ ン プ
弓 削 地 区	4	150 (7)	1	10	2
生 名 地 区	3	73 (3)	1	4	1
岩 城 地 区	3	93 (4)	2	7	
魚 島 地 区	1	19 (2)		3	2
合 計	11	335 (16)	4	24	5

※()内は、内機能別消防団数

上島町消防本部全景



救急救助艇 かみじま

救急艇 ゆうなぎ